

第3回えにわ多文化共生推進市民会議 議事録

日時	令和 8 年7月 9 日(木) 18:30~20:00
場所	市民活動センター(えにあす内)2 階 8-1、8-2 会議室

出席者

委員 15 名(欠席:3 名)

出席者氏名	市民会議 役職	所属
青 晴海	座長	北海道文教大学 副学長
後藤 章夫	副座長	恵庭市小中学校 校長会(恵庭小学校 校長)
栗野 紅		和光町内会 文化部長
吉田 豊		恵み野西町内会 副会長
平井 梓		認定 NPO 法人 まちづくりスポット恵み野 事務局長
山崎 秀樹		恵庭国際交流プラザ 副会長
三浦 由紀子		えにわ外国人サポートクラブ 代表
古岡 昇		日本医療大学 理事長補佐
山田 益		(製造業)株式会社ロバパン 総務部 管理課 係長
齊藤 英樹		(介護)医療法人盟侑会 介護老人保健施設アートルライフ恵庭 事務長
関 詩怡		恵庭市在住外国人(文教大・留学)
グンゴブ チェスタ アリボン (代理出席)		恵庭市在住外国人(株式会社ロバパン・技能実習)
シティ ロカヤ(代理出席)		恵庭市在住外国人(アートルライフ恵庭・特定技能)
最首 みゆき		公募市民
石山 香織		公募市民

写真



1. 開会(中山課長)(18:30～)

- 株式会社 K・サポートの 2 名が委員を辞退。今後は委員 18 名で実施する。
- 出席者 15 名で過半数を超えているため、えにわ多文化推進市民会議設置要綱の規定により、会議が成立することを報告。
- 本会議は恵庭市情報公開条例第 23 条により公開する。

2. 議事(青座長)(18:32～20:00)

(1)事務局よりワークショップの流れ、ルール説明

(2)ワークショップ テーマ①(18:37～19:07)

「多文化共生アンケート結果について(驚いたこと、共感したことなど)」

(3)ワークショップ テーマ②(19:07～19:42)

「安心して暮らすために必要な分野について」

(4)グループ発表(19:42～19:57)

【A グループまとめ】

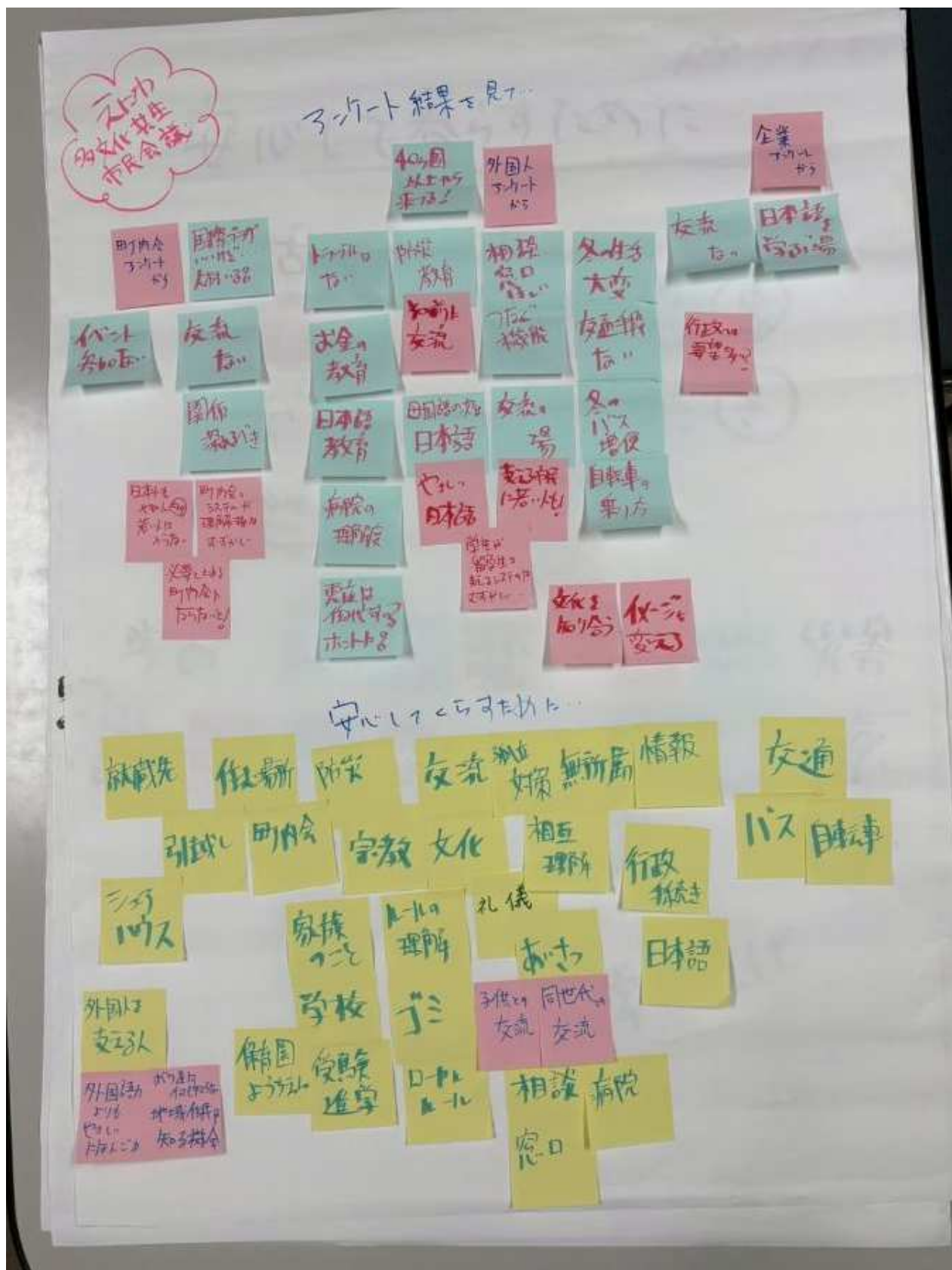
テーマ①「多文化共生アンケート結果について(驚いたこと、共感したことなど)」

- 40 カ国以上から来ている
- 防災教育
- お金の教育
- 相談窓口ほしい
- 交流の場
- 日本語教育
- 病院の理解度
- つなぐ機能
- 冬の生活が大変
- イベント参加ない
- 交流ない など

テーマ②「安心して暮らすために必要な分野について」

- 就職先
- 住む場所
- 防災
- 交流
- 孤立対策
- 情報
- 交通
- バス
- 自転車
- 引っ越し
- 町内会
- 宗教
- 文化
- 相互理解
- シェアハウス
- 外国人を支える人
- 家族のこと
- 学校
- 保育園
- 幼稚園
- ルールの理解
- ゴミ
- ローカルルール
- 礼儀
- あいさつ
- 相談窓口
- 行政手続き
- 病院
- 日本語 など

【A グループまとめ 写真】



【B グループまとめ】

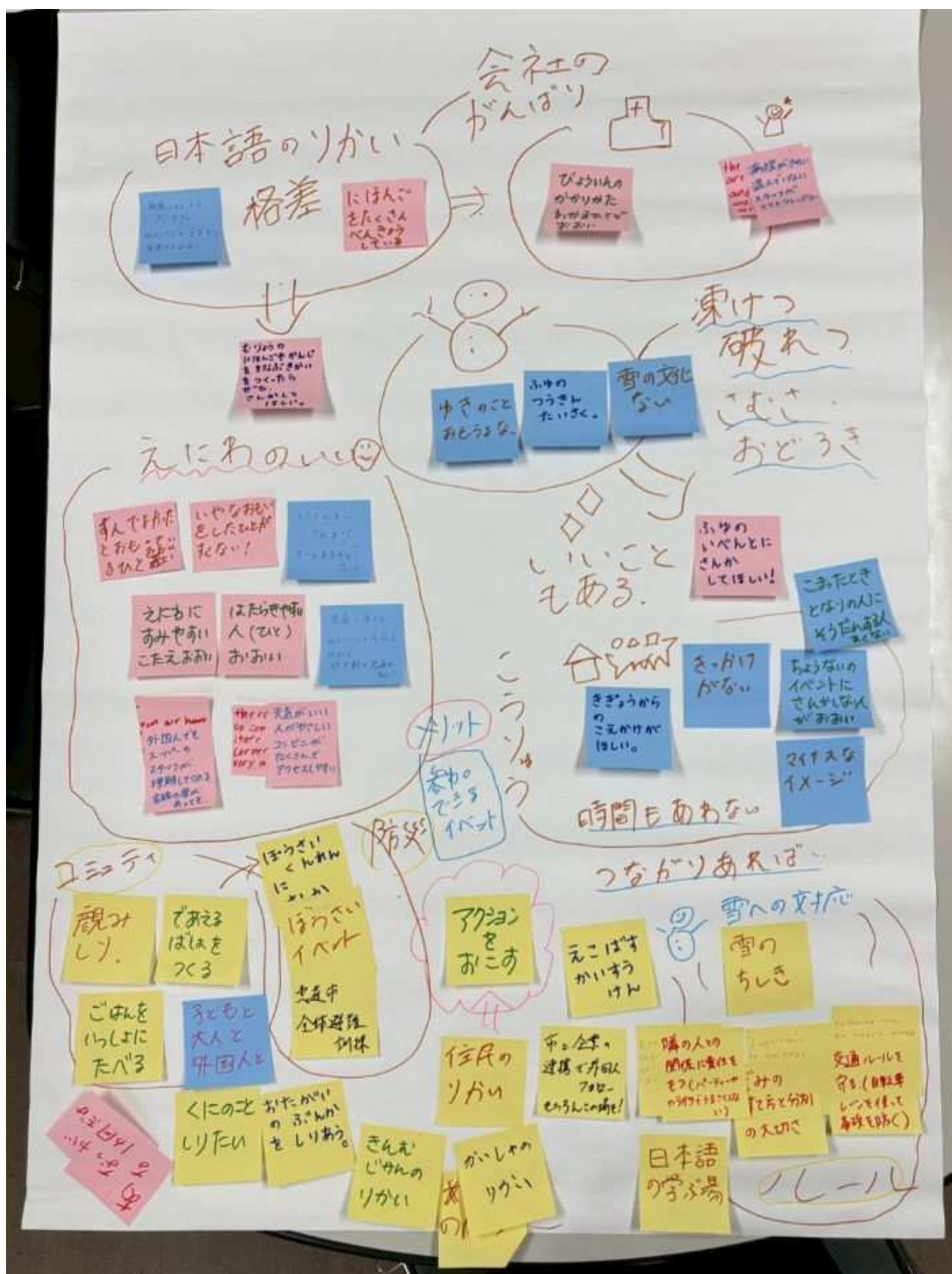
テーマ①「多文化共生アンケート結果について(驚いたこと、共感したことなど)」

- 日本語をたくさん勉強している
- 勉強している方が 72.8%
- 無料の日本語や漢字を学ぶ機会を作ったらぜひ参加してほしい
- 病院のかかりかた分かる人が多い
- 病院がきれいで混んでいない、スタッフがフレンドリー
- 雪の文化ない
- 冬の通勤対策
- 住んでよかったと思っている人が多い
- 恵庭に住みやすいという答えが多い
- 働きやすい人多い
- いやな思いをした人が少ない
- トラブルない(74.9%)もっとあるかと思った
- 冬のイベントに参加してほしい
- 困ったとき隣の人に相談する人少ない
- 町内のイベントに参加しない人が多い
- きっかけがない
- 企業からの声掛けがほしい など

テーマ②「安心して暮らすために必要な分野について」

- 会社の理解
- 住民の理解
- 顔見知り
- ごはんを一緒に食べる
- 出会える場所をつくる
- 国のこと知りたい
- お互いの文化を知り合う
- 防災訓練に参加
- 恵庭市全体避難訓練
- 勤務時間の理解
- エコバス回数券
- 市と企業の連携で外国人フォロー
- 隣の人との関係に責任を持つ
- 日本語を学ぶ場
- 雪の知識
- ゴミの捨て方と分別の大切さ
- 交通ルールを守る など

【B グループまとめ 写真】



【C グループまとめ】

テーマ①「多文化共生アンケート結果について(驚いたこと、共感したことなど)」

- 日本に住み続けたい
- 医療がこの先
- 住みやすさ
- 冬が大変(恵庭・札幌)→平和・親切
- 学校文化(遠足・運動会)
- 相談する場所
- 違いを知る(当たり前)
- 日本語が共通言語
- 受け入れ(職員、高齢者 OK) など

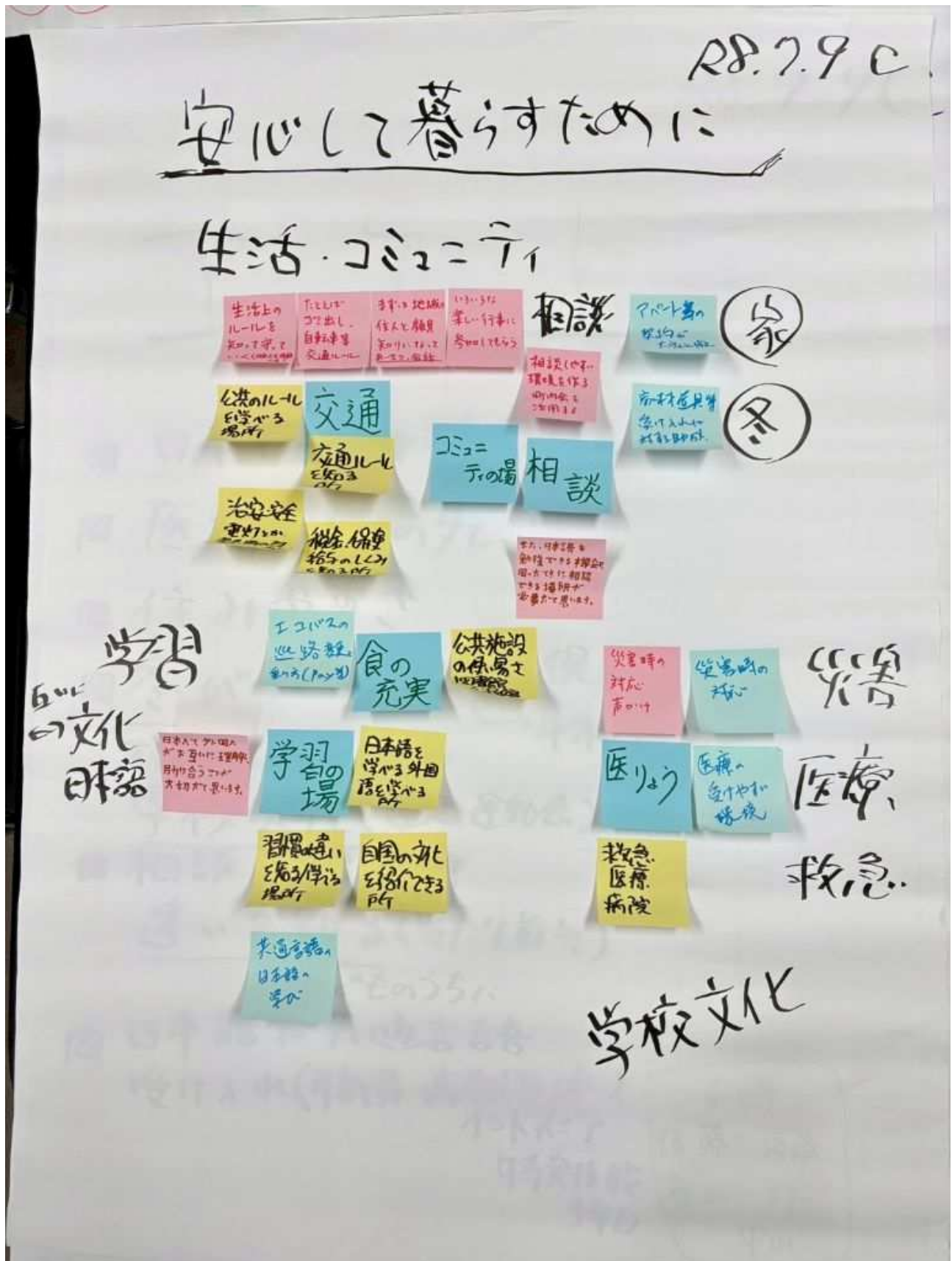
テーマ②「安心して暮らすために必要な分野について」

- 交通
- 公共のルールを学べる場所
- 交通ルールを知る所
- 治安・安全
- 税金・保険・給与の仕組みを知る所
- コミュニティの場
- 生活上のルールを知って守っていく
- まずは地域の住民と顔見知りになって挨拶、会話
- 相談
- 相談しやすい環境を作る
- 町内会を活用する
- 日本語が勉強できる機会
- 家
- 家財道具等受け入れに対する助成
- アパートなどの契約が大変と聞く
- 冬
- 学習の場
- 日本語を学べる、外国語を学べる所
- 習慣の違いを知る／学べる場所
- 自国の文化を紹介できる所
- 医療
- 医療の受けやすい環境
- 救急
- 災害
- 災害時の対応
- 食の充実
- 学校文化 など

R8.7.9C

アンケート

- 日本に住み続けたい
- 医療: がんの先
- 住みやすさ
- 冬が大変 (凍死の恐れ)
→ 平和親切
寒くない。
- 学校文化 (遠足・運動会)
- 相談をする場所
違いを知る (当たり前)
- 子どもの中に
日本語の共通言語
受け入れ (職員の高齢者など)
日本語
特設技能
3年目



(5)その他(20:00～)

- 事務局より「恵庭市生活オリエンテーション BOOK」の完成について報告
- 事務局より次回以降の開催のお知らせ
 - 第4回 7月23日(木) 18:30～
 - 第5回 8月24日(月) 18:30～

3. 閉会(20:00)